

平成30年度喫煙対策実施状況調査結果の概要

1 調査の概要

1) 目的

喫煙は喫煙者本人だけでなく周囲の非喫煙者の健康にも影響を及ぼすことから、重要な健康課題の一つである。本調査は県内の施設や事業所等における喫煙対策の状況を把握し、本県のたばこ対策推進を図るための基礎資料を得るために実施する。

2) 実施主体

山梨県

3) 調査方法

郵送調査法とし、調査票の回答方法は自記式による。

4) 調査期間

平成30年11月26日～平成30年12月21日

5) 調査基準日

平成30年12月1日を基準日として調査を実施

6) 調査対象数

国、県及び市町村機関、学校、民営事業所（従業員が50人以上）、病院
計 1,158 か所

7) 回答施設数及び回答率、対象者数

施設数：837 施設（回収率 72.3%）

対象者数：男性 33,731 人 女性 25,291 人 計 59,022 人

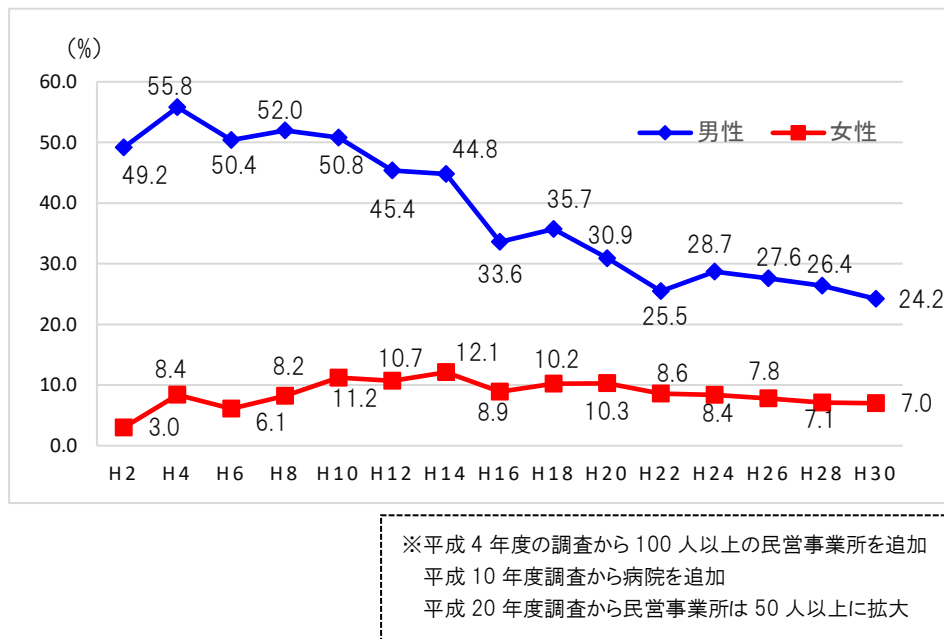
2 調査結果

1) 喫煙率の状況

回答が得られた 837 施設の構成員のうち、喫煙者の数は、男性 8,165 人 (33,731 人中)、女性 1,766 人 (25,291 人中)、合計 9,931 人 (59,022 人中) であり、喫煙率は、男性 24.2%、女性 7.0%である。

喫煙率の年次推移を見ると、男性の喫煙率は、調査開始当初から半減している。女性は平成 22 年度より減少傾向にある【図 1】。

県健康増進計画「健やか山梨 2 1 (第 2 次)」で定められた目標値 (成人 13.9%) の達成に向けて、たばこ対策の取り組みを強化する必要がある。

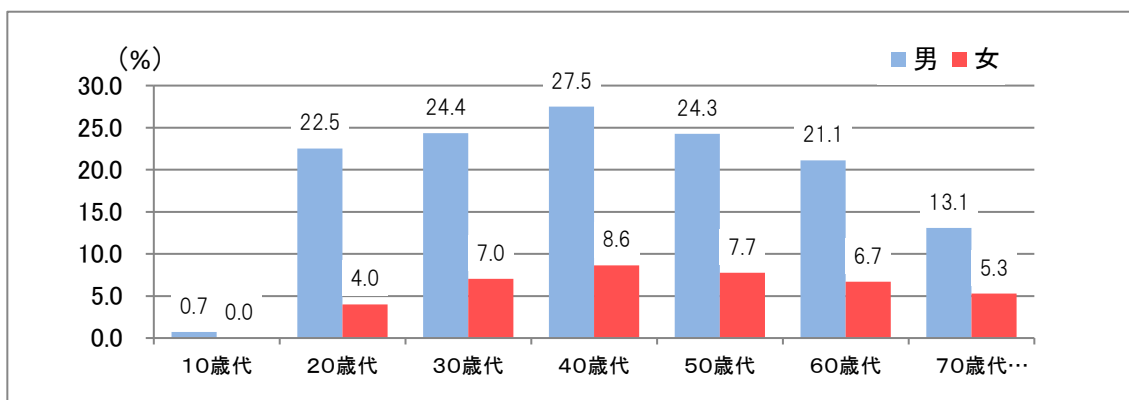


【図 1】 喫煙率の年次推移

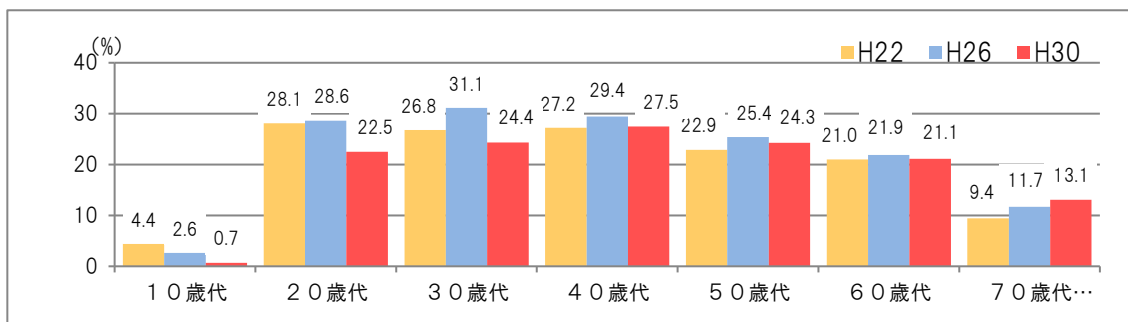
2) 男女別・年代別の喫煙率

男女別・年代別の喫煙率を見ると、男女ともに 40 歳代まで喫煙率が増加し、以降は減少している【図 2】。

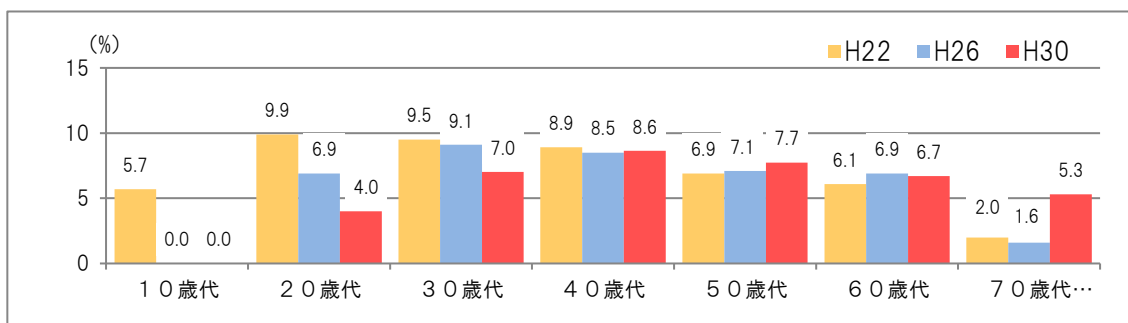
年代別喫煙率の年次推移を見ると、男性の喫煙率が最も高いのは 40 歳代であり、70 歳代以上では増加傾向である【図 3】。女性の喫煙率で最も高いのは 40 歳代であり、20 歳代、30 歳代では減少傾向、50 歳代、70 歳代では増加傾向である【図 4】。



【図 2】 男女別・年代別喫煙率



【図3】年代別喫煙率の年次推移（男性）



【図4】年代別喫煙率の年次推移（女性）

3) 従業員への喫煙対策

従業員への喫煙対策の実施率は、「実施している」が59.5%、「実施していない」が38.9%である【表1】。調査対象施設（以下「事業所」という。）別に見ると、「小・中・高・支援学校」が70.1%と最も高く、最も低いのが「市町村・教育委員会」で31.1%である【表2】。

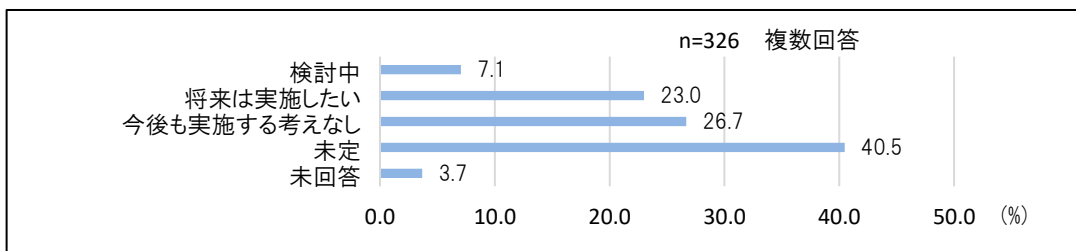
【表2】の「従業員への喫煙対策を実施していない」と答えた事業所（n=326）のうち、従業員への喫煙対策を今後実施する意向があるのか問いたところ、「未定」が40.5%、次いで「今後も実施する考えなし」が26.7%であることから、今後、事業所が主体的に従業員への喫煙対策を実施してもらえるように支援方法の検討が必要である【図5】。

【表1】従業員への喫煙対策の実施率

	回答数	回答率(%)
実施している	498	59.5
実施していない	326	38.9
未回答	13	1.6

【表2】調査対象別の従業員への喫煙対策の実施率

調査対象	回答数	実施している	実施していない	未回答
国の機関	57	31 (54.4%)	26 (45.6%)	0
県の機関	84	46 (54.8%)	36 (42.9%)	2
市町村・教育委員会	45	14 (31.1%)	30 (66.7%)	1
小・中・高・支援学校	298	209 (70.1%)	86 (28.9%)	3
大学・短大・専門学校	31	19 (61.3%)	11 (35.5%)	1
民営事業所	263	140 (53.2%)	118 (44.9%)	5
病院	59	39 (66.1%)	19 (32.2%)	1
計	837	498 (59.5%)	326 (38.9%)	13

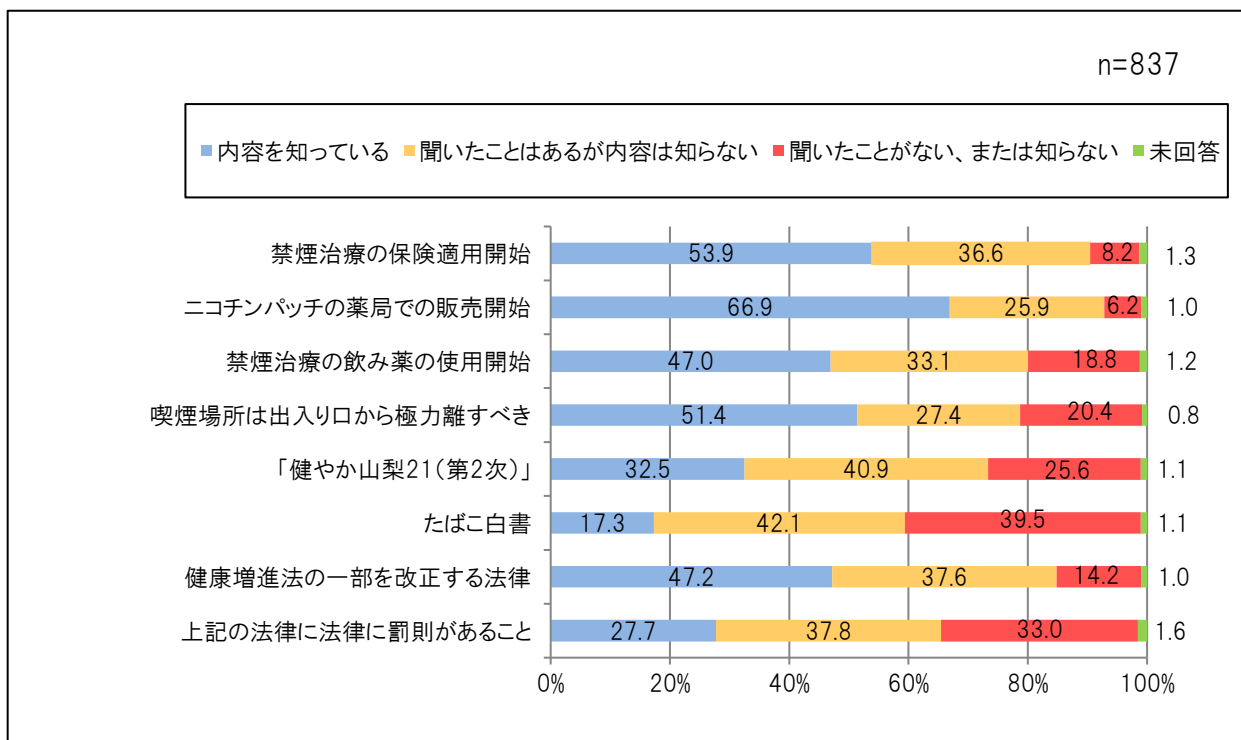


【図5】従業員への喫煙対策の意向

4) たばこに関する知識（認知度）

事業所の衛生管理者又は施設管理者のたばこ対策に関する知識として、受動喫煙と健康障害、たばこ対策に関する法律や情報把握等について聞いたところ、健康増進法の一部を改正する法律の内容の認知度については、「聞いたことはあるが内容は知らない」「聞いたことはない・知らない」を合わせると51.8%である。

法律に罰則があることに関しては、さらに認知度が低いため積極的に周知を行う必要がある【図6】。



【図6】たばこに関する情報についての認知度